宝泉寺 再建工事完了 - 西日本防災システム

2013 06 15

6月15日 2010年7月に漏電が原因とみられる火災で全焼した松阪市飯南町深野の宝泉寺で再建工事が完了し、落慶法要が営まれたそうです。

本堂は書院と棟続きで建てられました。木造平屋で広さは215㎡だそうです。木材にはケヤキやヒノキを使用し、居住部分に当たる庫裏は木造二階建て延べ約155㎡。本堂、書院とは渡り廊下でつながっています。重さ約280kgの釣り鐘を下げた鐘楼堂も新設したそうです。事業費は約1億4千8百万円だったそうです。

法要には檀家や地元住民など約150人が出席したそうです。これから末永く100年先、500年先にもこの美しい姿が残っていることを願います。

映像はインターネットより





